

議事録（議事要旨）		開催日	令和2年8月26日（水）		担当課	水道局業務課	
		開催場所	廿日市市民活動センター 第1研修室				
会議名	第3回 廿日市市上下水道事業経営審議会						
参加者	審議会委員	9名委員出席（9名/9名）					
	事務局 （水道局）	川本水道局長 （下水道担当部長）	泉次長	山根補佐	—	—	—
	事務局等 （下水道課等）	新田次長	西村経営課長	西原調整監	藤井施設課長	中田補佐	井清係長
		寄井専門員	トーマツ	トーマツ	—	—	—
議事内容	<p>議事1：「廿日市市における効率的な汚水処理施設の整備」 ～下水道（集合処理）と浄化槽（個別処理）について～（資料1）</p> <p>議事2：「効率的な下水道整備」 ～廿日市市下水道事業の建設（投資）費試算～（資料2）</p>						
会議次第	<ol style="list-style-type: none"> 1 開会 2 水道局長(兼)下水道担当部長あいさつ 3 議事 4 まとめ 5 事務連絡等 6 閉会 						
配布資料	<p>資料1：「廿日市市における効率的な汚水処理施設の整備」 ～下水道（集合処理）と浄化槽（個別処理）について～</p> <p>資料2：「効率的な下水道整備」 ～廿日市市下水道事業の建設（投資）費試算～</p>						

発言者	内 容
	<p style="text-align: center;">(1 5 : 0 0)</p> <p style="text-align: center;">***** (開 会) *****</p>
(局 長)	<p style="text-align: center;">水道局長(兼)下水道担当部長あいさつ</p>
(事務局)	<p style="text-align: center;">資料の確認</p> <p style="text-align: center;">(議事進行)</p>
	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-bottom: 5px; text-align: center;"> 廿日市市における効率的な汚水処理施設の整備について (資料1) 説明 </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-bottom: 5px; text-align: center;"> 効率的な下水道整備について (資料2) 説明 </div>
(会 長)	<p>二つの項目について説明がありました。</p> <p>一つ目は、汚水処理施設の効率的な整備として、整備費用が安価な浄化槽の活用も積極的に行うことについて説明がありました。</p> <p>二つ目としては、将来的な下水道整備の方向性や考え方を、経営面に考慮しながら実施していくための手法等について説明がありました。</p> <p>どこの部分からでも結構ですので、質問や内容に対する意見などをお願いします。</p>
(委 員)	<p>資料の地図ですが、どの地域でどういう整備をするかということが、目で見ても確かめられるのでこれは非常に資料としてはよかったですと思います。</p> <p>あと、当初の予定では、この3回目では収支財源の現状分析といった内容だったと思うんですが、今日の会議で、その内容はどこでしょうか。</p>
(事務局)	<p>今回につきましては、次回からの収支財源の説明に向けて、改めて下水道事業というものの考え方や必要性について再説明をさせていただきました。</p> <p>下水道と浄化槽のすみ分けをしながら、我々も効率的な整備を進めていきたいということや、できるだけ人口密度の高いところでは、収益性を意識して積極的に下水道整備を進めていきたいと考えています。それらを理解いただいたうえで、次回の収支財源の説明につなげていきたいと思っています。</p>
(会 長)	<p>前回までにたくさんの説明があったので、説明が不十分であったところについて、今日、改めて下水道事業に限って、詳しく説明をいただいたということですね。</p> <p>整備計画の考え方、方向性、現在の進捗状況といったことについて、浄化槽を含めて説明いただいたということで、審議会の当初の予定よりは、ちょっと遅れるということでも理解してもよろしいですか。</p>
(事務局)	<p>その考え方をお願いします。</p>

発言者	内 容
(委 員)	<p>具体的に資料1のどのページが一番のポイントで、ここをよく理解して欲しいというのがあると、聞いてて非常によく分かるのですが。</p> <p>自分が見て、例えば14ページですが、こういうものがあって、市民は下水道整備に対して、自分が幾らお金を出さなくてはならないかといったことが理解しやすいと思います。</p> <p>また、9ページなどは、浄化槽について単独の浄化槽と合併浄化槽のしくみの違いなどが分かりやすく説明されていて、そういうもの自体を市民の方々は十分理解されていないと思いますので、わかりやすくなっていると思います。</p> <p>ですから、ここを見てください。とか、ここで理解してくださいというようにやっていただくと、非常に頭の整理がしやすいと思います。</p> <p>資料2については、もう少し何を伝えたいのかが分からないのですが、説明をお願いしてもよろしいですか。</p>
(事務局)	<p>資料2については、これからの下水道整備のあり方について説明させていただきました。</p> <p>下水道事業は確かに費用負担が大きくなっていますが、建設投資の面では単なる下水道の整備を進めていくということではなく、まちづくりであるとか、市の施策、そういったことをいろいろ考慮しながら、整備を進めていきたいと考えています。そういった内容を、資料の8ページ以降で説明していますので、ご理解いただければと思います。</p>
(会 長)	<p>第4回審議会で審議いただく内容が財源の話になってきますので、それに伴う投資といったところがどうなっていくかはしっかりと理解をいただければと思います。</p> <p>確認の意味で私の方から、少し質問します。</p> <p>一つ目は、汚水処理人口の普及率を95%まで引き上げるということですが、その場合、浄化槽と下水道の両方を合わせて95%ということではよろしいでしょうか。</p> <p>また、2032年までに汚水処理人口普及率100%を目指して整備を進めるということではよろしいでしょうか。</p> <p>これらの内容が、今後の経営計画に関連していくと考えています。</p>
(事務局)	<p>95%は、下水道の80%、浄化槽の15%を合わせたものであり、2026年度までに95%を目指して進めていくこととしています。さらに、2032年度までには、下水道計画区域中の人口普及率100%を目指すこととしています。</p>
(会 長)	<p>もう1点、まちづくりと下水道の関わりについてですが、浸水対策となる雨水管の整備も下水道事業の役割とする考え方でよろしいでしょうか。</p>
(事務局)	<p>本市では、公共下水道の役割を生活環境の改善、公共用水域の水質保全、浸水の防除と捉えています。よって、汚水整備に合わせて雨水整備もトータル的に実施していくこととします。</p>
(会 長)	<p>他に質問はありませんか、単純な質問でも結構です。</p> <p>下水道の整備の計画、考え方、浄化槽と下水道の違いなど、基本的なことでも大丈夫ですからなんでも聞いてください。</p>

発言者	内 容
(委 員)	<p>前回まで少し理解が出来ていなかったところもあったのですが、資料を事前にじっくりと見せてもらったのと、今日の説明を丁寧にいただいたことで、下水道事業の内容を十分に理解することができました。</p>
(会 長)	<p>今回、資料を分かりやすく整理されていたのと、丁寧な説明をいただいたので、かなり理解は進んだものと思います。</p> <p>ただ少しだけ注文させていただくと、ここはどうしても理解して欲しいとか、経営の数字が結構出てくる部分などについては、資料の構成や内容を工夫していただくなど、分かりやすい説明となるようにお願いします。</p>
(委 員)	<p>ライフラインは動いてる間は気にならない、あるのが当たり前というようなものだったりしますが、皆さん方のご近所の人たちが、日頃から下水道とか水道に関して、こういうのいいねとか、こうなったらいいね、みたいなことを言われてるようなことがあったら、是非ここでご報告して頂ければと思います。普段そういう声が市の方に届く機会があまりないので、是非皆さんが聞いている事などがあれば、ご報告していただければと思います。</p>
(委 員)	<p>自分の家は消防署の近くにあるのですが、大野にしても廿日市にしても浄化センターは海の側なので、高潮や台風などは大丈夫なのかと思います。今までそういう事例が無いので、わからないのですが、被災した際は機能的に大丈夫なのか教えてください。</p>
(事務局)	<p>処理場は、下水処理をして放流をしていくことから、どうしても海の側に建設することとなるのですが、その場合、自然災害等いろいろなことを考慮しながら建てているところではあります。</p> <p>ただし、これまでの経験上で被害が無かったことから、今後、どういった事が起きるかは、何とも言えないところがあります。</p> <p>現時点では、問題ない状態の中で運転していると考えております。</p>
(会 長)	<p>大事なご指摘だったと思います。</p> <p>高潮に限らず、今後、津波といったことも想定しておかないといけない部分はあると思います。</p> <p>多分、東南海の地震でどれぐらいの津波が来るかということもある程度、出ておりますので、その辺の対策は考慮した形でされているとは思いますが、今後も検討されるということが今の回答からうかがえると思います。</p> <p>説明にもあったように、どうしても下水処理施設というのは自然流下で流れるように設計を基本的にはしますので、低い位置となる海側に作られる場合が多くなります。</p> <p>東日本大震災の時に、仙台市でも浄化センターがやはり海側にあって、そこが津波で壊滅的な被害を受けたのですが、どう対処したかということ、一時的に消毒剤のみで海に放流されたと聞いています。管路が比較的到大丈夫だった水道は回復するのが非常に早く、1ヶ月ぐらいで部分的に給水されたそうですが、生活排水は基本的に処理施設が駄目になると、復旧までに長期間を要することとなります。それらのことを踏まえ、今後は、水道と下水道の整備方針等をできるだけセットで考えていく必要があると思います。</p>

発言者	内 容
(会 長)	<p>少し時間が過ぎてしまったので、このあたりで、よろしければ、まとめたいというふうに思います。</p> <p>一旦事務局の方にお返しいたします。</p>
(事務局)	<p>会長、副会長、委員の皆様、本日いろいろご意見をいただきまして、ありがとうございます。</p> <p>本日の議事内容等について再確認と、要点整理などを改めて会長にお願いしたいと思えます。</p>
(会 長)	<p>了解しました。</p> <p>今日の内容としては、まず前半で下水道と浄化槽の違いなど汚水処理の方法について説明いただき、後半は前回の復習も兼ね、廿日市市の下水道整備のあり方について説明をいただきました。</p> <p>汚水処理の方法については、それぞれの考え方に基づいて処理計画を進められているということと、費用対効果や効率性にも着目して処理方法を区分していることなどの説明をいただきました。</p> <p>下水道施設の整備に関しては、下水道が未普及な場所もたくさんあるので、そういった場所への新規整備には費用が増加すること。また、既存施設も徐々に老朽化していくことから、更新費用も多額になることが報告されました。</p> <p>費用面については、資料の7ページに年度別の将来負担額が明記されています。</p> <p>次回からは、この施設の新設、更新にかかる費用の増加に対して、経営面からどのようにアプローチし、どれぐらいの数字で進めていけば、使用料収入との均衡も図れ、経営的にも安定していくかなどをご議論していただくこととなります。</p> <p>よって、本日、皆さんからいただいたご意見を大事にさせていただき、例えば、資料のご説明に関わる部分などは、次回からも更に工夫していただくようお願いします。</p>
(事務局)	<p>ありがとうございました。</p> <p>続きまして、局長より会議の総括及び第4回会議に向けた要点整理等を申し上げます。</p>
(局 長)	<p>皆様、本日は長時間にわたり大変ありがとうございました。</p> <p>ただいま、会長から要点の方をまとめていただき、ありがとうございました。</p> <p>本日は、これまでの振り返りというところに時間を割き、皆様からも資料について理解しやすいといったご意見もいただきましたので、少し安堵しております。</p> <p>次回からは、財政状況などをご審議をいただくこととなります。</p> <p>これまででも、下水道事業では施設整備など大きな投資をして参りましたが、今後も施設整備に加えて更新整備など、投資面での大規模な費用負担を継続する必要があります。</p> <p>ただ、我々としても効率性を重視し、継続的な事業運営が図れるよう、ライフサイクルコストを重視した施設整備や適切な維持管理を行い、下水道施設がまちづくりに欠かせない、重要なインフラ資産として将来に引き継いでいくという使命もございます。</p> <p>そうした中で、次回もポイントをしっかりと明確にしながら説明をさせていただきたいと思えます。</p> <p>また、計画論、或いはその整備のあり方について、委員の方からご質問がありました。</p>

発言者	内 容
(局 長)	<p>浄化センターの位置の決定は、重要なポイントでございます。少し補足させていただきますと、串戸地区に建設した廿日市浄化センターにつきましては、計画当初から整備の効率化が図れることや、処理水の放流先となる木材港南の潮流を考慮するなど様々な検討を行いました。</p> <p>そして、ご指摘のあった高潮、或いは今後、非常に高い確率で起こるであろう、南海トラフ地震などの自然災害に対しても、高潮や津波の高さなどいろいろな対策は検討はしております。</p> <p>最近、はつかいちエネルギークリーンセンターという一般廃棄物の焼却施設を建設しましたが、これについても、南海トラフ地震の津波の高さを想定した設備配置、施設は防潮といった対策を講じています。</p> <p>大規模な公共施設は、まとまった土地が必要であることから、場所は限定されますが、一つ一つ計画性を持ち、将来を見据えながら事業を進めてきたところでございます。</p> <p>次回は、経営計画などの事業経営に関する内容に入っておりますが、引き続き分かりやすい資料作成や説明に努めてまいりますのでよろしくお願いたします。</p> <p>本日はどうもありがとうございました。</p>
(事務局)	<p>最後に、次第5の事務連絡の方に移らせていただきます。</p> <p>報告事項が2点ございます。</p> <p>1点目は、本日の議事録についてでございます。</p> <p>議事録は、委員個人のお名前を記載せずに、審議内容を要約した議事録を事務局の方で作成させていただき、ホームページに掲載する予定としておりますので、ご了承ください。</p> <p>2点目でございます。</p> <p>次回、第4回の審議会も水道事業と下水道事業を分けて実施を予定しております。</p> <p>事務連絡は以上でございます。</p>
(会 長)	<p>ありがとうございました。</p> <p>皆さんよろしいでしょうか、コロナの関係で審議会の計画も変更となっておりますが、次回は12月の開催を予定しております。</p> <p>これもちまして、第3回廿日市市上下水道事業経営審議会を閉会いたします。</p> <p>委員の皆様、本日はありがとうございました。</p> <p style="text-align: center;">(1 6 : 3 0)</p> <p style="text-align: center;">***** (閉 会) *****</p>